

全 員 協 議 会 記 録

令 和 5 年 1 2 月 1 9 日 ②

【開催日】 令和5年12月19日（火）

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前11時45分～午前11時50分

【出席議員】

議長	高松秀樹	副議長	中村博行
議員	伊場勇	議員	大井淳一郎
議員	岡山明	議員	奥良秀
議員	笹木慶之	議員	白井健一郎
議員	恒松恵子	議員	中岡英二
議員	中島好人	議員	福田勝政
議員	藤岡修美	議員	古豊和恵
議員	前田浩司	議員	松尾数則
議員	宮本政志	議員	森山喜久
議員	矢田松夫	議員	山田伸幸
議員	吉永美子		

【欠席議員】 なし

【事務局出席者】

局長	河口修司	議事係主任	岡田靖仁
庶務調査係書記	若野みちる		

【付議事項】

視察報告について

午前11時45分 開会

高松秀樹議長 それでは全員協議会を始めます。本日の付議事項は視察報告についてであります。矢田議員の視察報告を求めます。

矢田松夫議員 私1人のために残っていただき、感謝申し上げます。それでは、10月4日と5日に、群馬県高崎市と伊勢崎市に視察に行った報告をい

たします。報告の目的は、一つ目は高崎市における「子育て支援」、二つ目は伊勢崎オートレースにおける「事業運営」についてです。高崎市については、①から④まで行いまして、全て子育てに関することです。伊勢崎オートレースについては、①と②です。特に、事業の現状については、ほとんど同じような状況ですが、施設の運営会社が全く違っているということで、これを中心にオートレース場に行きました。先の状況はここに記載してあるとおりで、小さな山陽小野田市議会が、なぜ大きなところに行ったのか、理由については、以前、高崎市から山陽小野田市にいられてからずっと交流がありましたので、今回私が行きました。二つ目は、伊勢崎市については、全国5オートレース場があるうちの一つであるということで視察に行きました。次のページに視察の内容を報告しております。一つは、出産・子育て応援ギフトについて、本市では現金を祝い金として配っていますが、高崎市においては伴走型と経済支援を一体として、今年1月4日から事業が開始され、現金ではなく、地域産業の振興や地域の活性化につながるということで、電子クーポン、電子通貨、地域の通貨が普及しています。アプリ登録をすれば、市役所に行かなくても、就業中や在宅でも申請書類の提出ができるということで、24時間受付が可能になってるということです。現金であれば、他市での物品の購入や貯蓄に回ることもありますが、ここはそういうことがないようです。歯科・小児科でも使用できるということです。二つ目の放課後児童クラブについては、この記載のとおりですが、本市では社会福祉協議会、シダックスに運営を任せておりますけれど、基本は自治会、地域の方が運営委員会をつくって運営をしているとのこと。今回、私はヤングケアラーを中心に視察に行きましたが、群馬県内で一番の取組をしているということで、とにかく家に上がって調査することが一番の苦難ということでした。もし、家に上がらせなければ、その家庭の実態が分からないので、そこが一番苦労しているんじゃないかなと思っております。四つ目の子育てなんでもセンターについては、マンションになっているので、施設全体を活用して、1階にはシルバー人材センター、2階は本市でいうスマイルキッズのような建物が全体にあると

ということです。3、4階は特別養護老人ホーム、5、6階はサービスつき高齢者住宅、7階から10階は介護士、保育士、看護師が専用で入居できるということで、1階から10階までのビル全体がワンストップでサービスができる建物になっています。伊勢崎オートについて、いまだに山陽オートの場合は山手を開発してレース場をつくっており、伊勢崎オートは市街地でオートレース場を運営しているということで、騒音あるいは市民の苦情等について調査しましたがけれども、慣れていてほとんど苦情はないということです。運営は全部東京競馬、いわゆる大井競馬を運営している東京競馬が事業運営していると。問題があれば、例えば、山陽オートでもあったんですが、川口オートから選手が来て新型コロナウイルスにかかった場合、主催者側が中止するのではなくて、市と東京競馬と競走会と選手会の4者が月に一遍ぐらい話合いをする中で、全体の運営をしていくということが大きな利点であるということです。5分かかりましたが、以上で高崎市と伊勢崎市の視察について御報告を申し上げます。ありがとうございました。

高松秀樹議長　ただいまの矢田議員の視察報告に対しまして、皆さんから質疑等はございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で全員協議会を終わります。

午前11時50分　散会
